

取扱説明書

I P V－P G

Z Y O 2 9

名 称	Z Y O 2 9 (I P V－P G)	図番	Z J Y O 2 9			REV
						0 0 0
		承 認	調 査	担 当	頁	
	操作説明書				1 / 31	

變更履歷書

初版制定：2018/ 9/18 REV 000

REV	変 更 履 歴	年月日	担当	承認
000	新規作成	2018/ 9/18	山口	森野

名称	ZY029 (IPV-PG) 操作説明書	図番	ZJY029	000	2/31
----	-------------------------	----	--------	-----	------

－ 目次 －

1. 概要.....	4
2. 一般仕様.....	4
3. 電气的性能.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
4. ハードウェア仕様.....	5
5. 動作モード設定.....	6
6. 接続方法.....	6
7. 回線接続方法.....	7
8. レベル調整.....	8
9. L E D.....	9
10. IPV-PG 動作設定.....	10
10.1 仕様及び機能.....	10
10.2 設定項目.....	12
10.3 操作方法.....	16
10.3.1 装置情報表示.....	16
10.3.2 動作表示メニュー.....	17
10.3.3 ネットワーク設定値.....	20
10.3.4 レベル設定設定値.....	21
10.3.5 システム設定設定値.....	22
10.3.6 モデム設定設定値.....	24
10.3.7 時刻設定, 表示.....	25
11. ファームのアップデート.....	26
12. 設定値のアップロード・ダウンロード.....	28
12.1 ファイル内容詳細.....	29
12.2 設定書込み方法.....	30
12.3 設定読出し方法.....	30
13. ログデータダウンロード.....	31

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	3 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	--------

1. 概要

本説明書は、ZY029 (IPV-PG) の操作説明書です。
本装置は、常時音声データを LAN にて送信する「マスターモード」と、キャリア検出時のみ送信する「スレーブモード」に設定して使用します。

2. 一般仕様

温度	- 10 ~ 50℃		
湿度	20 ~ 90%RH (但し、結露しないこと)		
消費電力	添付 AC アダプタ使用時 : AC 100V 20VA 以下 DC 12V 接続時 : 400mA 以下		
環境条件	硫化水素、腐食性ガスおよび塵埃の無いところ。潮風や直射日光の当たらないところ		
運用形態	連続		
製品寿命	平均温度 35℃ にて 10 年以上 (AC アダプタ含む)		
重量	0.5kg 以下 (本体) 0.6kg 以下 (AC アダプタ)		
外形寸法	160 (W) × 190 (D) × 35 (H) [mm] 突起物を含まず。(詳細は外観図参照のこと)		
絶縁耐圧	AC アダプタ入力一括 対 FG 間	AC 1kV	1 分間 (添付の AC アダプタ使用時)
	DC 12V 入力一括 対 FG 間	DC 500V	1 分間 (ARG と FG 間開放にて)
	音声伝送路一括 対 FG 間	DC 500V	1 分間 (ARG と FG 間開放にて)

名 称	ZY029 (IPV-PG) 操作説明書	図番	ZJY029	000	4/31
--------	-------------------------	----	--------	-----	------

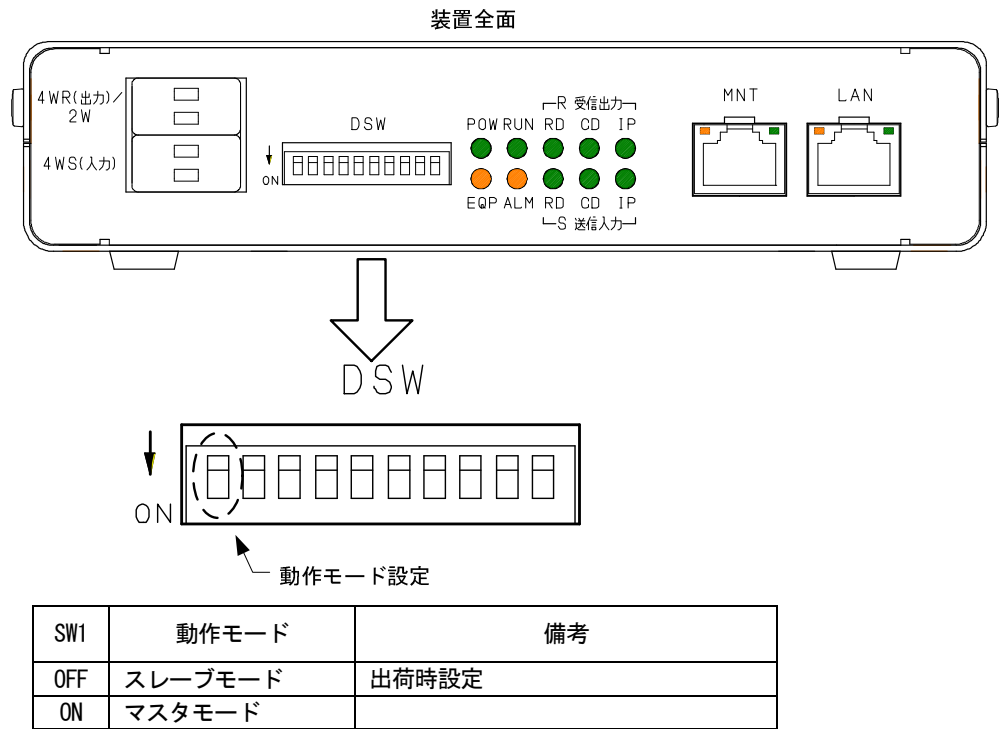
3. ハードウェア仕様

項目	内容	備考
搭載チャンネル数	1ch/装置	
符号化特性	$\mu=255$ 15 折線非直線符号化方式 (ITU-T G711)	
サンプリング周波数	8kHz	
外線インタフェース	2Wire/4Wire	フロントパ ンネル部スイッチで切替
機能切り替え	マスタ/スレーブ	フロントパ ンネル部スイッチで切替
端末側コネクタ	M3 端子台	
端末側コネクタ	回線入出力端子	
音声コーデックレベルゲイン (コーデック基準のレベル)	4W 時 : 4W (0dB) 入力 / 4W (0dB) 出力 2W 時 : 2W (0dB) 入力 / 2W (0dB) 出力	レベル設定全 0 dB 時
音声レベル誤差	出力レベル誤差 ± 2.0 dB	
最大音声出力レベル	0dBm 以上	
最大音声入力レベル	+3.2dBm 以下	
音声レベル調整	音声入力 (S IN LV) : 4W 時 -20dB ~ +16dB (デフォルト: 0dB) 2W 時 -20dB ~ +4dB (デフォルト: 0dB) 音声出力 (R OUT LV) : 4W 時 -20dB ~ +16dB (デフォルト: 0dB) 2W 時 -20dB ~ +4dB (デフォルト: 0dB)	[ソフト設定]
CD (キャリア) レベル調整	CD S 送信入力 (CD S IN LV) : -50dB ~ 0dB (デフォルト: 0dB) CD R 送信出力 (CD R OUT LV) : -50dB ~ 0dB (デフォルト: 0dB)	[ソフト設定]
CD (キャリア) 検出レベル	CD S、CD R 共 CD ON $\rightarrow$ OFF : -47dBm CD OFF $\rightarrow$ ON : -44dBm	FSK 1200bit/sec の CD 検出用
インピーダンス	600 Ω $\pm$ 20% 平衡	
避雷対策	パルス : 線間、線対 ARG 間に挿入	運用時 ARG は FG に接続
入出力ポート (DI/DO/ALM)	ディジタル入力 (DI) : 2 点 (コモン共通) 入力条件 : 本体電源入力 (AC 75V または DC12V 入力) を 内部で DI 電源として使用の為、無電圧接点又は、 オープンコレクタで使用のこと。 DI 入力メーク時電流 : 8mA ~ 20mA/1 点 ディジタル出力 (DO) : 2 点 (コモン独立) 半導体リレーによる無電圧 a 接点出力 印加電圧 60V 以下、最大負荷電流 50mA ON 抵抗 30 Ω 以下、OFF 時漏洩電流 0.1mA 以下 ALM 接点 2 点 メカニカル リレー b 接点出力 (1 点) LED 表示の「EQP」及び電源 OFF 時メーク 印加電圧 70V 以下、最大負荷電流 100mA	リアパ ンネル部 D-sub9pin コネクタに配置
設置形態	卓上 (但し限られた保守者のみがアクセスできる場所 (通信機室 ・専用の屋外筐体など) への設置を前提とします)	

名称	ZY029 (IPV-PG) 操作説明書	図番	ZJY029	000	5/31
----	-------------------------	----	--------	-----	------

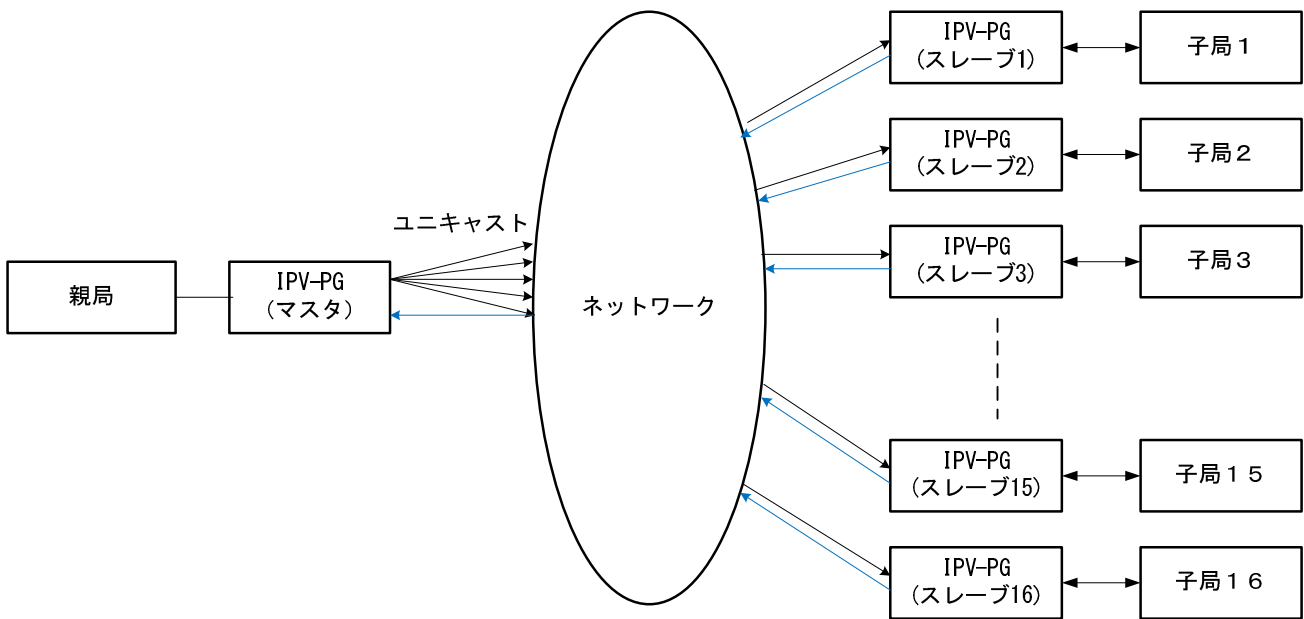
4. 動作モード設定

動作モードは、DSW 1にて行います。
なお、本モード設定は、電源投入時のみ有効です。動作中に変更しても動作モードを変更する事は出来ません。



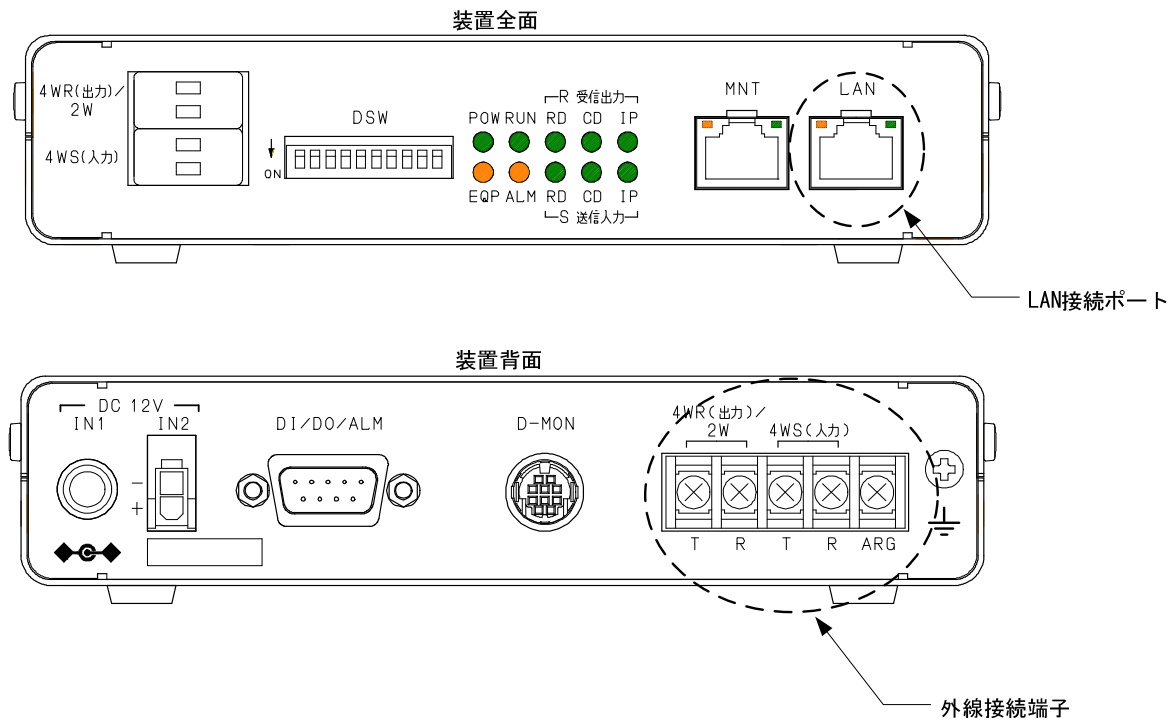
5. 接続方法

マスターモードに設定した IPV-PG1 台に対して、スレーブモードの IPV-PG を、最大 16 台接続する事が可能です。
マスタの送信先数は、設定によります。

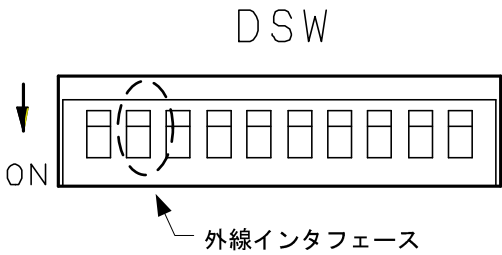


名称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	6 / 31
----	------------------------------------	----	-------------	-------	--------

6. 回線接続方法



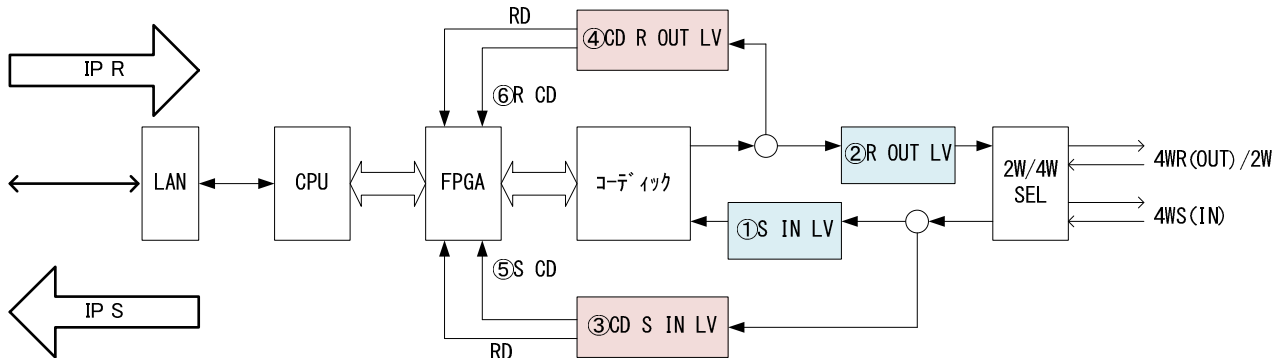
■外線インタフェース



SW2	動作モード	備考
OFF	2W	出荷時設定
ON	4W	

7. レベル調整

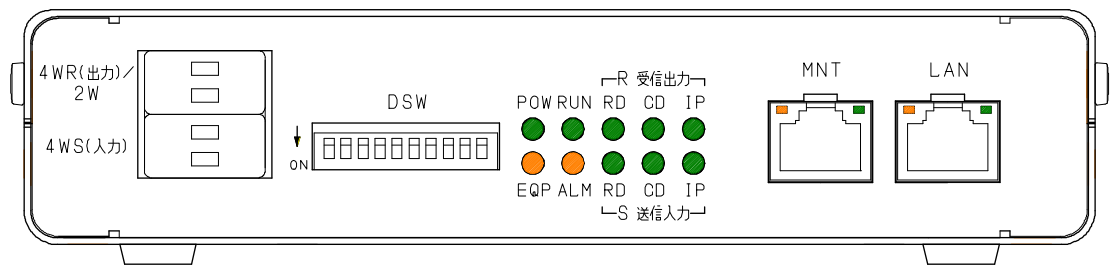
装置内ブロック図



No.	装置内ブロック図名称	設定画面名称	設定範囲	出荷時設定値
①	S IN LV	PCM 入力レベル	4W(-20~+16dB)/2W(-20~+4dB)	0dB
②	R IN LV	PCM 出力レベル	4W(-20~+16dB)/2W(-20~+4dB)	0dB
③	CD S IN LV	CD S IN レベル	-50~ 0dB	0dB
④	CD R IN LN	CD R OUT レベル	-50~ 0dB	0dB

各レベルは、メンテナンス画面から変更することが可能です。
PCM 入力、PCM 出力レベルは、外線接続仕様に合わせて設定を行ってください。

8. LED



表示	色	分類	名称	点灯動作条件
PWR	緑	ステータス系	動作状態	電源供給時点灯（パイロットランプ）
RUN	緑		動作状態	装置動作中
EQP	橙		故障警報	装置故障発生時（交換要因）点灯
ALM	橙		動作状態	通信異常（設定による）
RD	緑	R 受信出力	通信状態	データ受信中点灯
CD	緑		通信状態	キャリア検出中点灯
IP	緑		通信状態	IP パケット受信
RD	緑	S 受信出力	通信状態	データ受信中点灯
CD	緑		通信状態	キャリア検出中点灯
IP	緑		通信状態	IP パケット送信

9. IPV-PG 動作設定

9. 1 仕様及び機能

1) 機能

- システム動作設定値の変更, データ保守を行う事が可能です。
- インターフェース : TELNET
- 設定内容 : IPアドレス等のネットワークパラメータの設定
- 動作履歴 : バッテリーバックアップされた時刻データ付き動作履歴のロギング

2) 使用機器

- ①マイクロソフト社のWindows OS標準のTELNET
- ②Ethernet ケーブルで接続

3) インターフェース

- ①通信方式 Ethernet
- ②伝送速度 100Mbps
- ③通信手順 TCP/IP
- ④通信プロトコル TELNET (ポート23番)
- ⑤動作モード サーバ動作
- ⑥制限事項 ソケット接続は1局のみ。

4) 主要機能一覧

項番	項目	内容
1	装置情報表示	1)EQP 発生状態表示 2)ALM 発生状態表示
2	動作表示メニュー	1)動作・接点入出力動作リアル表示 2)動作データ表示 3)接点入出力動作表示 4)動作表示種別設定 5)動作表示レベル設定 6)動作データ消去 7)接点入出力動作データ消去
3	ネットワーク設定値	ネットワークパラメータの設定
4	レベル設定値	レベル設定
5	システム設定値	システム動作パラメータの設定
6	モデム回線設定	モデム回線の設定
7	時刻設定, 表示	内部のソフトウェア時計の設定, 表示
8	TELNET 切断	TELNET 切断
9	装置リセット	本体のリセット

5) 出荷時設定

- 1) LAN: IP アドレス 172. 17. 250. 10
サブネットマスク 255. 255. 0. 0
- 2) MNT: IP アドレス 172. 17. 250. 20
サブネットマスク 255. 255. 0. 0

いずれか1ポートのみ、接続可能です。

6) ログイン方法

- ログインID 「IPV」
- パスワード 「IPV」

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	10/31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	-------

7) ログイン画面

本装置の設定を行います。

①外部 PC から Telnet にて接続して下さい。出荷時の IP アドレスは、「172.17.250.10/16」です。

Login : ipv<ENT> → ログイン I D
Password : ipv<ENT> → パスワード

- ・ログイン I Dは、「ipv」固定です。
- ・パスワードは「ipv」です。

②オープニング画面表示後、メニューが表示されます。

*** IPV-PG Monitor ***

MAIN Device ID :US1153-AA
Date :2018/06/20

Rom No = RV2911
Rom Date = 2018/09/15
Rom Sum = 888C

← Ver により異なります。

----- 選択メニュー -----

1. 装置情報表示
2. 動作表示メニュー
3. ネットワーク設定値
4. レベル設定値
5. システム設定値
6. モデム回線設定値
7. 時刻設定, 表示
8. TELNET 切断
9. 装置リセット

番号を入力して下さい。(1~9) →

8) 切断方法

ターミナルソフトの終了で、切断します。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	11 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	---------

9.2 設定項目

設定項目は、動作モードにより一部異なります。

1) マスタモード設定項目

① ネットワーク設定

項目	設定内容	工場出荷時設定
LAN: IP アドレス	本装置の IP アドレス	172.17.250.10
LAN: サブ ネットマスク		255.255.0.0
LAN: デフォルトゲート	未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: ポート番号	本装置のポート番号	30001
LAN: 子局 1 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 2 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 3 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 4 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 5 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 6 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 7 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 8 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 9 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 10 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 11 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 12 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 13 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 14 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 15 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局 16 IP アドレス	スレーブモード装置の IP アドレスです。未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
LAN: 子局ポート番号 (共通)	スレーブモード装置のポート番号です。 ポート番号は全装置共通です。	30001
LAN: 動作モード		AUTO
LAN: キープ アライブ 時間間隔		60
LAN: キープ アライブ 回数		30
MNT: IP アドレス	MNT ポートの IP アドレスです。	172.17.250.20
MNT: サブ ネットマスク		255.255.0.0
MNT: デフォルトゲート	未使用時は 0.0.0.0	0.0.0.0
MNT: 動作モード		AUTO
MNT: キープ アライブ 時間間隔		60
MNT: キープ アライブ 回数		3

② レベル設定

項目	設定内容	工場出荷時設定
PCM 入力レベル	4W (-20~+16dB) / 2W (-20~+4dB) 外線インターフェースに合わせて設定して下さい。	0dB
PCM 出力レベル	4W (-20~+16dB) / 2W (-20~+4dB) 外線インターフェースに合わせて設定して下さい。	0dB
CD S IN レベル	-50~ 0dB	0dB
CD R OUT レベル	-50~ 0dB	0dB

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	12/31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	-------

③システム設定

項目	設定内容	工場出荷時設定
IP パケット送信間隔 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	4ms
受信バッファ上限値 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	24ms
受信バッファ中央値 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	16ms
受信バッファ下限値 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	8ms
クロック調整幅 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	20ppm
パケット受信異常 ALM 出力有無	IP パケット未受信を ALM 点灯条件にする設定です。	有
パケット受信異常検出時間	IP パケット未受信監視時間の設定です。	30
リンクダウン ALM 出力有無	LAN ポートリンクダウンを ALM 点灯条件にする設定です。	無
リンクダウン ALM 検出時間	LAN ポートリンクダウン検出遅延時間です。	0

★メーカー指示以外、変更しないで下さい。

④モデム設定

項目	設定内容	工場出荷時設定
送信速度, 周波数	回線仕様に合わせて設定します。	1200bit/sec 1700±400Hz
受信速度, 周波数	回線仕様に合わせて設定します。	1200bit/sec 1700±400Hz
通信方式	回線仕様に合わせて設定します。	半二重

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	13/31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	-------

2) スレーブモード設定項目

①ネットワーク設定

項目	設定内容	工場出荷時設定
LAN: IP アドレス	本装置の IP アドレス	172. 17. 250. 10
LAN: サブ ネットマスク		255. 255. 0. 0
LAN: デフォルトゲート	未使用時は 0. 0. 0. 0	0. 0. 0. 0
LAN: ポート番号	マスタモードの装置は、スレーブモードに対するポート番号が共通です。 設定時、スレーブモードの装置のポート番号は、全て同じ値にします。	30001
LAN: 親局 IP アドレス	マスタモード装置の IP アドレスです。	0. 0. 0. 0
LAN: 親局ポート番号	マスタモード装置のポート番号です。	30001
LAN: 動作モード		AUTO
LAN: キープ アライブ 時間間隔		60
LAN: キープ アライブ 回数		30
MNT: IP アドレス	MNT ポートの IP アドレスです。	172. 17. 250. 20
MNT: サブ ネットマスク		255. 255. 0. 0
MNT: デフォルトゲート	未使用時は 0. 0. 0. 0	0. 0. 0. 0
MNT: 動作モード		AUTO
MNT: キープ アライブ 時間間隔		60
MNT: キープ アライブ 回数		3

②レベル設定

項目	設定内容	工場出荷時設定
PCM 入力レベル	4W (-20~+16dB) / 2W (-20~+4dB) 外線インターフェースに合わせて設定して下さい。	0dB
PCM 出力レベル	4W (-20~+16dB) / 2W (-20~+4dB) 外線インターフェースに合わせて設定して下さい。	0dB
CD S IN レベル	-50~ 0dB	0dB
CD R OUT レベル	-50~ 0dB	0dB

音声

③システム設定

項目	設定内容	工場出荷時設定
IP パケット送信間隔 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	4ms
受信バッファ上限値 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	24ms
受信バッファ中央値 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	16ms
受信バッファ下限値 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	8ms
クロック調整幅 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	20ppm
入力データ蓄積数 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	15ms
CD ON 検出遅延時間 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	4ms
CD OFF 検出遅延時間 ★	本項目は出荷時設定のまま使用して下さい。	4ms
パケット受信異常 ALM 出力有無	IP パケット未受信を ALM 点灯条件にする設定です。	有
パケット受信異常検出時間	IP パケット未受信監視時間の設定です。	30
リンクダウン ALM 出力有無	LAN ポートリンクダウンを ALM 点灯条件にする設定です。	無
リンクダウン ALM 検出時間	LAN ポートリンクダウン検出遅延時間です。	0

★メーカー指示以外、変更しないで下さい。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	14 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	---------

④モデム設定

項目	設定内容	工場出荷時設定
送信速度, 周波数	回線仕様に合わせて設定します。	1200bit/sec 1700±400Hz
受信速度, 周波数	回線仕様に合わせて設定します。	1200bit/sec 1700±400Hz
通信方式	回線仕様に合わせて設定します。	半二重

名 称	ZY029 (IPV-PG) 操作説明書	図番	ZJY029	000	15/31
--------	-------------------------	----	--------	-----	-------

9.3 操作方法

9.3.1 装置情報表示

「選択メニュー」で「1」を入力して下さい。

*** 装置状態表示 ***

[ESC]キー入力で終了します。

動作モード：スレーブ → ①

LAN リンク ダウン → ②

受信バッファ蓄積数 0
バッファ監視状態：未調整中 } → ③

EQP 発生状態表示
正常 → ④

ALM 発生状態表示
正常 → ⑤

①動作モード表示

現在の動作モードを表示します。

②LAN ポートのリンク状態を表示します。

③通信異常解析用情報です。

本装置の御問合せ時に、こちらの値を御連絡下さい。

④EQP 発生状態表示

1) 正常時の表示

正常

2) 異常時、発生している項目を表示します。

RAM 異常、FPGA 異常、セカンドクロック 異常

⑤ALM 発生状態表示

1) 正常時の表示

正常

2) 異常時、発生している項目を表示します。

パケット受信 異常

LAN リンクダウン

※異常出力設定時のみ表示します。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	16 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	---------

9.3.2 動作表示メニュー

最大 4000 状態のログデータを保持しますが、
ロギングデータは、揮発メモリーの為、電源 OFF で消去されます。

「選択メニュー」で「2」を入力して下さい。

=== 動作表示メニュー ===

1. 動作リアル表示
2. 動作データ表示
3. 動作表示種別設定
4. 動作表示レベル設定
5. 動作データ消去

番号を入力して下さい。(1~5) →

内蔵メモリーに保存している過去データを表示します。

1. 動作リアル表示 : イベント発生時、リアル表示出来ます。
2. 動作データ表示 : 動作データ 4000 項目のデータを蓄積します。
3. 動作表示種別設定 : ロギングを行う種別選択が出来ます。
4. 動作表示レベル設定 : ロギングレベルの設定が出来ます。
5. 動作データ消去 : 保存している過去データを消去します。

1) 動作リアル表示

「動作表示メニュー」で「1」を入力して下さい。

<動作項目、発生した異常項目を表示します。>

→ ESC キーを入力すると中断します。

9/16 15:44:10.3 [PCM] CH 1 音声出力カウンタ 0
9/16 15:44:10.3 [PCM] CH 1 クロック調整 開始 ClockDown
9/16 15:44:10.3 [PCM] CH 1 音声出力停止
9/16 15:44:11.7 [SYS] LAN1 リンク ダウン
9/16 15:44:14.3 [PCM] CH 1 音声出力開始 受信バッファ 16
9/16 15:44:14.3 [PCM] CH 1 クロック調整 終了 出力電圧値:6916.800V
9/16 15:44:17.7 [SYS] LAN1 リンク アップ

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	17/31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	-------

2) 動作データ表示

「動作表示メニュー」で「2」を入力して下さい。

表示個数を入力して下さい。(最大 4000) → 100<ENT>

```
9/16 15:43:35.7 [SYS] ウォッチドックタイマリセット
9/16 15:43:37.2 [PCM] CH 1 音声出力開始 受信バッファ 16
9/16 15:43:39.7 [SYS] MNT リンク アップ
9/16 15:43:39.7 [SYS] LAN1 リンク アップ
9/16 15:43:45.7 [AP] TELNET ログイン
9/16 15:44:10.3 [PCM] CH 1 音声出力カウンタ 0
9/16 15:44:10.3 [PCM] CH 1 クロック調整 開始 ClockDown
9/16 15:44:10.3 [PCM] CH 1 音声出力停止
9/16 15:44:11.7 [SYS] LAN1 リンク ダウン
9/16 15:44:14.3 [PCM] CH 1 音声出力開始 受信バッファ 16
9/16 15:44:14.3 [PCM] CH 1 クロック調整 終了 出力電圧値:6916.800V
9/16 15:44:17.7 [SYS] LAN1 リンク アップ
9/16 16:56:49.2 [PCM] CH 1 クロック調整 開始 ClockUp
9/16 16:57:46.7 [PCM] CH 1 クロック調整 終了 出力電圧値:6923.400V
9/16 17:43:27.7 [SYS] MNT リンク ダウン
9/16 17:43:31.7 [SYS] MNT リンク アップ
9/17 08:18:33.7 [SYS] MNT リンク ダウン
9/17 08:18:39.7 [SYS] MNT リンク アップ
9/17 08:18:57.7 [SYS] MNT リンク ダウン
9/17 08:19:01.7 [SYS] MNT リンク アップ
9/17 09:24:18.9 [AP] TELNET ログイン
```

- ・内蔵メモリーに保存している過去データを表示します。
- ・動作データを最大 4000 件分保持します。

3) 動作表示種別設定

「動作表示メニュー」で「3」を入力して下さい。

== 動作表示種別設定 ==

```
[ 1]FTP →
[ 2]予備→
[ 3]予備→
[ 4]予備→
[ 5]予備→
[ 6]予備→
[ 7]予備→
[ 8]予備→
[ 9]予備→
[10]予備→
[11]予備→
[12]予備→
[13]予備→
[14]TRMO→
[15]AP → 有効
有効／無効を切り替える番号を入力して下さい。(1～15) →
```

- ・履歴に残す項目の選択を行います。
- ・「有効」と表示されている項目の、動作履歴を保存します。
- ・該当の番号を入力すると、「有効」・「無効」が切り替わります。

通常は変更する必要はありません。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	18／31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	-------

4) 動作表示レベル設定

「動作表示メニュー」で「4」を入力して下さい。

== 動作表示レベル設定 ==
現在の設定値 → 3

レベル 0 : 無し
レベル 1 : デバック
レベル 2 : データ
レベル 3 : イベント
レベル 4 : エラー
レベル 5 : システム

動作表示レベルを選択して下さい。 →

本項での表示及び、ログギングに残す要因レベルの選択を行います。指定されたレベル値以上の履歴を残します。

レベル 0 : 無し → 履歴を残す動作を行いません。
レベル 1 : デバック → デバック用履歴
レベル 2 : データ → 通信データの履歴
レベル 3 : イベント → イベント動作の履歴
レベル 4 : エラー → エラー発生履歴
レベル 5 : システム → システムエラー発生履歴

動作表示レベルは、数値が小さいほどデータ量が増えて、詳細な情報を表示ようになります。
通常は、「3」又は、「4」で使用して下さい。

デフォルト値は「3」です。

又、「0」を設定するとログギングを行いません。

5) 動作データ消去

「動作表示メニュー」で「5」を入力して下さい。

動作データ消去。(Y/N) → y<ENT>

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	19 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	---------

9.3.3 ネットワーク設定値

「選択メニュー」で「3」を入力して下さい。

マスタモード

*** ネットワーク設定値 ***

1. LAN: IP アドレス [172. 17. 250. 10]
2. LAN: サブネットマスク [255. 255. 0. 0]
3. LAN: デフォルトゲート [0. 0. 0. 0]
4. LAN: ポート番号 [30001]
11. LAN: 子局 1 IP アドレス [172. 17. 250. 101]
12. LAN: 子局 2 IP アドレス [172. 17. 250. 102]
13. LAN: 子局 3 IP アドレス [172. 17. 250. 103]
14. LAN: 子局 4 IP アドレス [172. 17. 250. 104]
15. LAN: 子局 5 IP アドレス [172. 17. 250. 105]
16. LAN: 子局 6 IP アドレス [172. 17. 250. 106]
17. LAN: 子局 7 IP アドレス [172. 17. 250. 107]
18. LAN: 子局 8 IP アドレス [172. 17. 250. 108]
19. LAN: 子局 9 IP アドレス [172. 17. 250. 109]
20. LAN: 子局 10 IP アドレス [172. 17. 250. 110]
21. LAN: 子局 11 IP アドレス [172. 17. 250. 111]
22. LAN: 子局 12 IP アドレス [172. 17. 250. 112]
23. LAN: 子局 13 IP アドレス [172. 17. 250. 113]
24. LAN: 子局 14 IP アドレス [172. 17. 250. 114]
25. LAN: 子局 15 IP アドレス [172. 17. 250. 115]
26. LAN: 子局 16 IP アドレス [172. 17. 250. 116]
27. LAN: 子局ポート番号(共通) [30001]

30. LAN: LAN 動作モード [AUTO]
31. LAN: キープアライブ時間間隔 [30] 秒
32. LAN: キープアライブ回数 [3] 回

40. MNT: IP アドレス [172. 17. 250. 20]
41. MNT: サブネットマスク [255. 255. 0. 0]
42. MNT: デフォルトゲート [0. 0. 0. 0]
43. MNT: LAN 動作モード [AUTO]
44. MNT: キープアライブ時間間隔 [30] 秒
45. MNT: キープアライブ回数 [10] 回

項目番号を入力して下さい。→

スレーブモード

*** ネットワーク設定値 ***

1. LAN: IP アドレス [172. 17. 250. 10]
2. LAN: サブネットマスク [255. 255. 0. 0]
3. LAN: デフォルトゲート [0. 0. 0. 0]
4. LAN: ポート番号 [30001]
11. LAN: 親局 IP アドレス [172. 17. 250. 101]
27. LAN: 親局ポート番号 [30001]

30. LAN: LAN 動作モード [AUTO]
31. LAN: キープアライブ時間間隔 [30] 秒
32. LAN: キープアライブ回数 [3] 回

40. MNT: IP アドレス [172. 17. 250. 20]
41. MNT: サブネットマスク [255. 255. 0. 0]
42. MNT: デフォルトゲート [0. 0. 0. 0]
43. MNT: LAN 動作モード [AUTO]
44. MNT: キープアライブ時間間隔 [30] 秒
45. MNT: キープアライブ回数 [10] 回

項目番号を入力して下さい。→

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	20 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	---------

例：IP アドレスの設定

項目番号を入力して下さい。→ <u>1<ENT></u>	← 「1」を入力して下さい。
設定値 [172. 17. 250. 10]	← 現在の IP アドレスを表示します。
変更設定データ → <u>192. 168. 1. 100<ENT></u>	← 変更する IP アドレスを入力して下さい。
[192. 168. 1. 100]	← 確認表示
設定データを変更します。(Y/N) → <u>Y<ENT></u> ←	「Y」を入力して下さい。

設定値を変更した場合は、装置の電源再投入して下さい。

9.3.4 レベル設定設定値

「選択メニュー」で「4」を入力して下さい。

*** レベル設定値 ***
1. PCM 入力レベル [0]dB
2. PCM 出力レベル [0]dB
3. CD S IN レベル [0]dB
4. CD R OUT レベル [0]dB

項目番号を入力して下さい。→

例：PCM 入力レベルの設定

項目番号を入力して下さい。→ <u>1<ENT></u>	← 「1」を入力して下さい。
設定値 [0]	← 現在のレベル
4W (-20~+16dB) / 2W (-20~+4dB)	
変更設定データ → <u>-15<ENT></u>	← 変更するレベルを入力して下さい。
[-15]	← 確認表示
設定データを変更します。(Y/N) → <u>y<ENT></u> ←	「Y」を入力して下さい。
*** レベル設定値 ***	
1. PCM 入力レベル [-15]dB	← 変更した設定値
2. PCM 出力レベル [0]dB	
3. CD S IN レベル [0]dB	
4. CD R OUT レベル [0]dB	
項目番号を入力して下さい。→	

レベル設定は、「Y」入力時に反映されます。(装置リセットは不要です)

注) 「2W」時に、「+5」以上の値を入力しないで下さい。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	21 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	---------

9.3.5 システム設定設定値

「選択メニュー」で「5」を入力して下さい。

マスタモード

*** システム設定値 ***

1. IP パケット送信間隔 [1]ms
2. 受信バッファ上限値 [16]ms
3. 受信バッファ中央値 [12]ms
4. 受信バッファ下限値 [8]ms
5. クロック調整幅 [40%]

11. パケット受信異常 ALM 出力有無 [有]
12. パケット受信異常検出時間 [30]sec
13. リンクダウン ALM 出力有無 [無]
14. リンクダウン ALM 検出時間 [0]sec

項目番号を入力して下さい。→

スレーブモード

*** システム設定値 ***

1. IP パケット送信間隔 [1]ms
2. 受信バッファ上限値 [16]ms
3. 受信バッファ中央値 [12]ms
4. 受信バッファ下限値 [8]ms
5. クロック調整幅 [40%]
6. 入力データ蓄積数 [15]ms
7. CD ON 検出遅延時間 [4]ms
8. CD OFF 検出遅延時間 [4]ms

11. パケット受信異常 ALM 出力有無 [有]
12. パケット受信異常検出時間 [30]sec
13. リンクダウン ALM 出力有無 [無]
14. リンクダウン ALM 検出時間 [0]sec

項目番号を入力して下さい。→

「1.」～「5.」は、メーカー調整用です。変更は、必ずメーカーの指示に従って行ってください。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図 番	Z J Y O 2 9	0 0 0	22 / 31
--------	------------------------------------	--------	-------------	-------	---------

例：リンクダウン ALM 出力有無 設定

項目番号を入力して下さい。→ 13<ENT>
設定値[無]
0:無, 1:有
変更設定データ → 1<ENT>
[有]
設定データを変更します。(Y/N) → Y<ENT>← 「Y」を入力して下さい。

← 「13」を入力して下さい。
← 現在の状態
← 「1」を入力して下さい。
← 確認表示

*** システム設定値 ***
1. IP パケット送信間隔 [1]ms
2. 受信バッファ上限値 [16]ms
3. 受信バッファ中央値 [12]ms
4. 受信バッファ下限値 [8]ms
5. クロック調整幅 [40%]
6. 入力データ蓄積数 [15]ms
7. CD ON 検出遅延時間 [4]ms
8. CD OFF 検出遅延時間 [4]ms

11. パケット受信異常 ALM 出力有無 [有]
12. パケット受信異常検出時間 [30]sec
13. リンクダウン ALM 出力有無 [有] ← 変更した設定値
14. リンクダウン ALM 検出時間 [0]sec

項目番号を入力して下さい。→

設定値を変更した場合は、装置の電源再投入して下さい。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	23／31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	-------

9.3.6 モデム設定設定値

「選択メニュー」で「6」を入力して下さい。

*** モデム設定値 ***

1. 送信速度, 周波数 [1200bit/sec 1700±400Hz]
2. 受信速度, 周波数 [1200bit/sec 1700±400Hz]
3. 通信方式 [全二重]

項目番号を入力して下さい。→

例：送信速度, 周波数の設定

項目番号を入力して下さい。→ 1<ENT>

設定値[1200bit/sec 1700±400Hz]

← 「1」を入力して下さい。

← 現在のレベル

- 0: 200bit/sec 800±100Hz
- 1: 200bit/sec 1200±100Hz
- 2: 200bit/sec 1600±100Hz
- 3: 200bit/sec 2000±100Hz
- 4: 200bit/sec 2400±100Hz
- 5: 200bit/sec 2800±100Hz
- 6: 200bit/sec 3200±100Hz
- 7: 200bit/sec 2100±100Hz
- 8: 600bit/sec 1200±200Hz
- 9: 600bit/sec 1500±200Hz
- 10: 600bit/sec 1700±200Hz
- 11: 1200bit/sec 1700±400Hz

変更設定データ → 1<ENT>

← 変更するレベルを入力して下さい。

[200bit/sec 1200±100Hz]

← 確認表示

設定データを変更します。(Y/N) → Y<ENT>← 「Y」を入力して下さい。

*** モデム設定値 ***

1. 送信速度, 周波数 [200bit/sec 1200±100Hz]
2. 受信速度, 周波数 [1200bit/sec 1700±400Hz]
3. 通信方式 [全二重]

← 変更した設定値

項目番号を入力して下さい。→

設定値を変更した場合は、装置の電源再投入して下さい。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	24/31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	-------

9.3.7 時刻設定, 表示

本装置の内部時計は、電源 OFF で消去されます。
電源投入時「2018/01/01 00:00:00」から始まります。

「選択メニュー」で「7」を入力して下さい。

現在時刻 [2018/ 8/31 09:44:16]

西暦年を入力して下さい。→ 2018<ENT>
月を入力して下さい。(1~12) → 9<ENT>
日を入力して下さい。(1~31) → 12<ENT>
時を入力して下さい。(0~23) → 10<ENT>
分を入力して下さい。(0~59) → 48<ENT>
秒を入力して下さい。(0~59) → 30<ENT>
変更値 → 2018/ 9/12 10:48:30

変更します。(Y/N) → y<ENT>

- 1) 内部時計の時刻合わせを行います。
- 2) 内部時計は、ロギングデータの時刻に使用します。

(5) 装置リセット

「選択メニュー」で「5」を入力して下さい。

== 装置リセット実行 ==

装置リセットを実行します。(Y/N) → y<ENT> ← 本装置をリセットします。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図 番	Z J Y O 2 9	0 0 0	25 / 31
--------	------------------------------------	--------	-------------	-------	---------

10. ファームのアップデート

(1) 使用機器

Windows OSをインストールしたターミナル機器 (PC)

(2) インターフェース

- | | |
|------------|-----------------|
| 1) 通信方式 | E t h e r n e t |
| 2) 通信手順 | T C P / I P |
| 3) 通信プロトコル | F T P |

(3) クライアント側プログラム

- 1) F F T P

(4) 制限事項

接続は1つのPCのみ。

(5) データファイル

転送するファイルは、下記ファイル名になります。

読出しファイル名 : ipvpc. s2

(6) 書込み方法

I D : I P V P G

パスワード : I P V P G

```
C:ftp ***.***.***.***<ENT> → 本装置の IP アドレス
Connected to ***.***.***.*** → 入力したアドレスが表示されます。
200 Service ready for new user.
User (***.***.***.***(none)):ipvpg<ENT> → ID 入力
331 User name okay, need password.
Password: → パスワード入力 (表示されません)
230 User logged in, proceed.
ftp>put ipvpg. s2<ENT> → ファイル名を入力して転送 (大文字、小文字も正確に入力)
200 Command okay.
150 (STOR)File status okay;about to open data connection.
226 Closing data connection.
ftp:679042 bytes sent in 13.58Seconds 50.01Kbytes/sec. → 時間、サイズは更新ソフトにより
異なります
約 50 秒後、IPV-PG がリブートする。

ftp>bye<ENT>
```

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	26 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	---------

2) ファームウェアの確認

*** IPV-PG Monitor ***

MAIN Device ID :US1153-AA
Date :2018/06/20

Rom No = RV2911
Rom Date = 2018/09/15
Rom Sum = B4E0

} 表示値が、メーカー供給情報と一致する事を
確認して下さい。

----- 選択メニュー -----

1. 装置情報表示
2. 動作表示メニュー
3. ネットワーク設定値
4. レベル設定値
5. システム設定値
6. モデム回線設定値
7. 時刻設定, 表示
8. TELNET 切断
9. 装置リセット

アップデートが必要な場合、プログラム及びデータ情報は、メーカーより供給します。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図 番	Z J Y O 2 9	0 0 0	27 / 31
--------	------------------------------------	--------	-------------	-------	---------

11. 設定値のアップロード・ダウンロード

(1) 使用機器

Windows OSをインストールしたターミナル機器（PC）

(2) インターフェース

1) 通信方式 Ethernet

2) 通信手順 TCP/IP

3) 通信プロトコルFTP

(3) クライアント側プログラム

1) FTP

(4) 制限事項

接続は1つのPCのみ。

(5) 設定データファイル

転送するファイルは、下記ファイル名になります。

読出しファイル名 : dset.txt

書込みファイル名 : dsetxxxx.txt

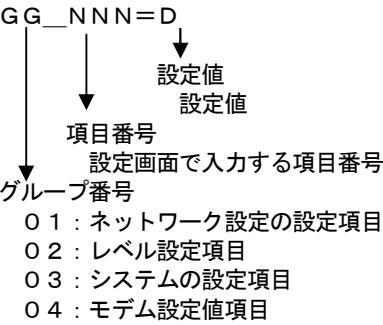
書込みファイル名は、先頭を必ず「dset」としてください。

xxxx-は、任意に設定して下さい。(dset.txtのみでも可能です)

名称	ZY029 (IPV-PG) 操作説明書	図番	ZJY029	000	28/31
----	-------------------------	----	--------	-----	-------

1 1. 1 ファイル内容詳細

ファイル内容は、下記の通りです。
1 行、1 項目です。



マスタモード時の設定ファイル

```
1_001=172. 17. 250. 101
01_002=255. 255. 0. 0
01_003=0. 0. 0. 0
01_004=30001
01_011=172. 17. 250. 10
01_012=0. 0. 0. 0
01_013=0. 0. 0. 0
01_014=0. 0. 0. 0
01_015=0. 0. 0. 0
01_016=0. 0. 0. 0
01_017=0. 0. 0. 0
01_018=0. 0. 0. 0
01_019=0. 0. 0. 0
01_020=0. 0. 0. 0
01_021=0. 0. 0. 0
01_022=0. 0. 0. 0
01_023=0. 0. 0. 0
01_024=0. 0. 0. 0
01_025=0. 0. 0. 0
01_026=0. 0. 0. 0
01_027=30001
01_030=0 //AUTO
01_031=30
01_032=3
01_040=172. 17. 250. 20
01_041=255. 255. 0. 0
01_042=0. 0. 0. 0
01_043=0 //AUTO
01_044=30
01_045=10

02_001=0
02_002=0
02_003=0
02_004=0

03_001=4
03_002=16
03_003=12
03_004=8
03_005=4
03_011=1
03_012=30
03_013=0
03_014=0

04_001=11
04_002=11
04_003=1
```

スレーブモード時の設定ファイル

```
01_001=172. 17. 250. 10
01_002=255. 255. 0. 0
01_003=0. 0. 0. 0
01_004=30001
01_011=172. 17. 250. 101
01_027=30001
01_030=0 //AUTO
01_031=30
01_032=3
01_040=172. 17. 250. 20
01_041=255. 255. 0. 0
01_042=0. 0. 0. 0
01_043=0 //AUTO
01_044=30
01_045=10

02_001=-15
02_002=0
02_003=0
02_004=0

03_001=1
03_002=16
03_003=12
03_004=8
03_005=4
03_006=15
03_007=4
03_008=4
03_011=1
03_012=30
03_013=1
03_014=0

04_001=11
04_002=11
04_003=1
```

読み出したファイルには、「補足コメント」が付加されています。

名
称

Z Y O 2 9 (I P V - P G)
操作説明書

図番

Z J Y O 2 9

0 0 0

29 / 31

1 1. 2 設定書込み方法

I D : IPVPG

パスワード : IPVPG

>ftp 172.17. 250.20<ENT> ← ①ftp [IPVPG の IP アドレス]
Connected to 172.17. 250.20
220 Service ready for new user.
User (172.17. 250.20:(none)): IPVPG<ENT>← ② [IPVPG]と入力
331 User name okay, need password.
Password: _____<ENT> ← ③ [IPVPG]と入力
230 User logged in, proceed.
ftp> → ログインすると ftp プロンプトが表示される
ftp>
ftp>
ftp> put C:\Advance\Ipv\dsset.txt<ENT> ← ④ put [設定データのフォルダとファイル名]を入力
200 Command okay.
150 (STOR)File status okay; about to open data connection.
226 Closing data connection.
ftp: 623334 bytes sent in 12.13Seconds 51.4Kbytes/sec.
ftp>
ftp> quit <ENT> ← ⑤ [quit]終了
>

転送終了にて、設定値は自動的に更新します。
正常に設定が出来ると、本装置は自動的にリセットします。
設定範囲外等の不整合が有った場合、設定値は更新されず、リセットも行いません。
不整合項目の内容は、ログにて確認できます。

1 1. 3 設定読出し方法

I D : IPVPG

パスワード : IPVPG

>ftp 172.17. 250.20<ENT> ← ①ftp [IPVPG の IP アドレス]
Connected to 172.17. 250.20
220 Service ready for new user.
User (172.17. 250.20:(none)): IPVPG<ENT>← ② [IPVPG]と入力
331 User name okay, need password.
Password: _____<ENT> ← ③ [IPVPG]と入力
230 User logged in, proceed.
ftp> → ログインすると ftp プロンプトが表示される
ftp> get dsset.txt ← ④ put [dsset.txt]を入力
200 Command okay.
150 (STOR)File status okay; about to open data connection.
226 Closing data connection.
ftp: 572 bytes received in 3.20Seconds 0.18Kbytes/sec.
ftp> quit <ENT> ← ⑤ [quit]終了
>

データファイルは、DOS プロンプトの示すフォルダーに作成されます。
予め、データを作成するフォルダーに移動してから、作業を行ってください。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図 番	Z J Y O 2 9	0 0 0	30／31
-----	------------------------------------	-----	-------------	-------	-------

12. ログデータダウンロード

(1) 使用機器

Windows OSをインストールしたターミナル機器 (PC)

(2) インターフェース

- | | |
|------------|----------|
| 1) 通信方式 | Ethernet |
| 2) 通信手順 | TCP/IP |
| 3) 通信プロトコル | FTP |

(3) クライアント側プログラム

- 1) FFTP

(4) 制限事項

接続は1つのPCのみ。

(5) データファイル

転送するファイルは、下記ファイル名になります。

読出しファイル名 : dlog.txt

(6) 読出し方法

ID : IPVPG

パスワード : IPVPG

```
>ftp 172.17. 250.20<ENT>          ← ①ftp [IPVPG の IP アドレス]
Connected to 172.17. 250.20
220 Service ready for new user.
User (172.17. 250.20:(none)): IPVPG<ENT>← ② [IPVPG]と入力
331 User name okay, need password.
Password: _____<ENT>          ← ③ [IPVPG]と入力
230 User logged in, proceed.
ftp> → ログインすると ftp プロンプトが表示される
ftp> get dlog.txt                    ← ④ put [dlog.txt]を入力
200 Command okay.
150 (STOR)File status okay; about to open data connection.
226 Closing data connection.
ftp: 572 bytes received in 3.20Seconds 0.18Kbytes/sec.
ftp> quit <ENT>                     ← ⑤ [quit]終了
>
```

データファイルは、DOS プロンプトの示すフォルダーに作成されます。

予め、データを作成するフォルダーに移動してから、作業を行ってください。

名 称	Z Y O 2 9 (I P V - P G) 操作説明書	図番	Z J Y O 2 9	0 0 0	31 / 31
--------	------------------------------------	----	-------------	-------	---------